I 施設概要·利用情報

(**①歴史・文化施設**) (単位:人、%、円、日)

	施設名			ール 担当課名 文化振興課						
		区分	.	内容 ・ 説明						
	(1)≣	投置条例名		掛川市美感ホール条例						
	(2)抗	施設設置目的		市民文化の向上及びコミュニティ活動の推進を図る。						
	(3)抗 概要			多目的ホール(255.95㎡ 収容人員270席 固定席221席、移動席49席)、会議室・リハーサル室1(29.7㎡)、会議室・リハーサル室2(28.4㎡)、 駐車場なし						
	(4)抗	拖設建設年度		平成2年度						
1	(5)	耐震性能の有無		有						
施 設				電気設備改修(平成	t30年頃 約6,500万	円)				
設 及 び	(6)非		改修経費	空調設備改修(平成	t30年頃 約3,800万	円)				
指定管	(1	想定年度と費用	見込み)	衛生設備改修(平成	t31年頃 約7,000万	円)				
管理										
理者の	(7)指定管理者名			公益財団法人 挂	川市生涯学習振興	興公社				
状 況	(8)指定期間		平成28年 4月 1	日 から 平成31年	3月31日 まで					
<i>))</i>	(9)付	責務負担行為設	定の有無	□ 設定あり	☑ 設定なし	※設定ありの場	·合、(期間 平成	年度	を全 ででである。	千円)
	(10)施設の管理運営形態			③指定管理料+	·利用料金併用制度					
	(11)	自主事業の有無	#	☑ 実施あり	□ 実施なし	※実施ありの場	i合は、収支状況を	をⅢ一(3)欄	闌に記入のこと。	
	(12)その他事業の有無			☑ 実施あり □ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ一(3)欄に記入のこと。						
	(13)事業報告書提出の有無			☑ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)						
)利用者満足度詞 有無	周査等実施	☑ 実施あり □ 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)						
		区分		H26実績 H27実績		H28実績	H29当初		備考	
	(1)	施設利用者数	(目標値)	22,000		22,000	20,00	00 ※協定	書に記載した要求水準値を記入して	ください。
			(実績値)	19,134	18,988	18,739				
	内	ホール 		15,011	15,186	14,776				
	訳(700	491	618				
	施設			1,355	1,137	1,105				
	• 設	併用会議室		2,068	2,174	2,240				
	備ご	着 【						_		
	ح (_		
2	(2)₹	家働率(利用率)							↓備考欄に算定式を記入してくだ	どさい↓
利 用			A平日昼間		29.4%	15.7%		_	数(30)/運営日数(191)	
用 状 況		ホール	B平日夜間		15.0%	29.8%		_	数(57)/運営日数(191)	
70			C土日祝昼間		79.8%	70.9%		_	数(83)/運営日数(117)	
	(1		D土日祝夜間		20.2%	20.5%		_	数(24)/運営日数(117)	
	施設		A平日昼間		93.6%	47.1%		_	数(90)/運営日数(191)	
	設供	会議室	B平日夜間		2.1%	41.8%			数(80)/運営日数(191)	
	備ご-		C土日祝昼間		71.6%	61.5%		_	数(72)/運営日数(117)	
	ح ر		D土日祝夜間		12.8%	11.1%		利用日	数(13)/運営日数(117)	
			A平日昼間					_		
			B平日夜間					+		
			C土日祝昼間					_		
			D土日祝夜間							

			A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
2	施設		A平日昼間					
利			B平日夜間					
利用状況	設 備 ご		C土日祝昼間					
況	ح ا		D土日祝夜間					
			A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		区分		H26実績	H27実績	H28実績	H29当初	備考
3	(1)	指定管理者	名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
管理	(2)	2)利用者一人当たりの運営経費 29		294	302	313		
-	(3)	運営日数		296		308		
運営状況	(4)	運営人員	①正規職員	0.0	0.0	0.0		※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定
況	(4)	/廷舌八貝	②臨時職員	3.0	3.0	3.0		管理施設で働いている実人数を記入してください。

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報 (単位:円、%)

区分		H26決算額	H27決算額	H28決算額	H29当初予算額	備考
	①人件費	4,677,136	4,722,982	4,806,894	5,012,000	
	②印刷費	0	71,200	103,680	50,000	
	③通信費	210,982	205,514	203,501	220,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	13,875	7,696	3,293	10,000	
(1)運営コスト(A)	5借上料	248,904	248,904	248,904	141,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	454,021	450,887	502,461	410,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	22,113	21,287	3,780	20,000	
	計	5,627,031	5,728,470	5,872,513	5,863,000	
	対前年度増減率		1.8	2.5	△ 0.2	
	区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	H29当初予算額	備考
	①管理委託費(外注費)	2,805,405	2,873,639	2,768,818	2,811,000	
	消防設備保守点検	206,280	207,000	206,280		
	警備保障業務	461,376	462,000	453,600		
	電気工作物保守点検	189,216	236,000	189,216		
	空調設備保守点検	280,800	281,000	280,800		
	館内清掃業務	808,640	819,000	777,708		
	舞台操作管理業務	626,850	646,000			
(2)施設コスト(B)	その他	232,243	222,639	861,214	2,811,000	
(2/)他成コペト(ロ)	②修繕費	200,340	263,940	435,110	150,000	
	③光熱水費	3,194,939	2,940,450	2,773,881	3,150,000	
	④燃料費	1,584	0	2,340	10,000	
	⑤清掃費	0	0		0	
	6保守点検費	0	0		0	
	⑦その他(施設消耗品)	232,141	418,296	438,472	380,000	
	計	6,434,409	6,496,325	6,418,621	6,501,000	
	対前年度増減率		1.0	△ 1.2	1.3	
(3)トータルコスト(施設管理	里費 合計) (A)+(B)	12,061,440	12,224,795	12,291,134	12,364,000	
(4)合計のうち運営コストの)割合	46.7	46.9	47.8	47.4	
(5)施設の収入 ※1)下記	3に入力する	4,406,460	4,753,950	4,587,490		
(6)運営コストのうち利用料	4収入の割合	78.3	83.0	78.1		

Ⅲ 収支差額の状況 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設				(単位:円)
区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)-b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設 (単位:円) 区分 H26決算額 H27決算額 H28決算額 備考 a) 施設利用料金収入 4,587,490 ※施設利用料金は、指定管理者へ収入される 4,406,460 4,753,950 △ 7,654,980 b) 収支差額(aートータルコスト) △ 7,470,845 △ 7,703,644 c) bに対する市の支出額(指定管理料) 8,376,000 8,600,000 7,914,000

(3)自主事業及びその他事業の状況				(単位:円)
区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	備考
a) 自主事業の収入				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上
b) 自主事業の支出				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上
収支差額 a) -b)	0	0	0	
c) その他事業の収入				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上
d) その他事業の支出				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上
収支差額 c)-d)	0	0	0	

Ⅳ 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点		
3	設置目的を達成できている		生涯学習センター・シオーネと連携しながら業務の合理化をし運営コストの抑制を図ると共に、自主事業を充実する等、引き続き効率的かつ効果		
2	設置目的をほぼ達成できている。		的な運営する。		
1	設置目的を一部達成できていない。				
0	設置目的を達成できていない。				

(2)協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

	評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
Α	施設全体の満足度	90%以上	98%	3	
В	サービス内容の満足度	90%以上	100%	3	
С	従業員応対の満足度	90%以上	98%	3	
D	施設安全対策の満足度	90%以上	96%	3	
Ε	美観・清潔感の満足度	90%以上	98%	3	
	施設の利用者数	22,000人以上		2	従来からの事業に加え新しい利用者を獲得する事業を実施する。

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3)収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。		従来の利用者に加え新規利用者を増やすことにより、利用料収入の増収
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。		を図り収支差額を改善する。
1	前年度と同等の収支差額になっている。	U	
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。		施設は適正に管理されているが、引き続き、定期的なチェックと事故防止
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。	9	策により、利用者の安全確保に努める。
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。]	
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3 2 1 0	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討) 民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など) 現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など) 民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)	2	地元音楽家の凱旋公演など、文化振興の観点から採算を重視せず低価格で実施しているものもあり、行政が関与した方が円滑に実施できる事業もある。 一方で、落語や親子向けコンサート等の人気があり収益の上がる自主事業を企画するなど指定管理者のノウハウを更に発揮する。

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。		掛川市の文化振興の推進主体として、様々な分野をつなげるコーディネーターとなり、文化活動の支援、人材育成を進め、多くの市民がより気軽に
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		ダーとなり、文化活動の支援、入材育成を進め、多くの中氏がより気軽に 文化活動に参加できる機会を創出する等、掛川市文化振興計画を一層推
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。]	進されたい。
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計 25 /33

V その他自由意見